



2019年10月28日

各位

会社名 宇部興産株式会社
 代表者名 代表取締役社長 泉原 雅人
 (コード番号 4208 東証第1部・福証)
 問合せ先 財務・IR部長 石川 博隆
 (TEL. 03-5419-6116)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

2020年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月14日発表)	百万円 370,000	百万円 19,000	百万円 19,000	百万円 12,000	円 銭 118 76
今回修正予想(B)	335,000	16,700	16,600	10,700	105 88
増減額(B-A)	△35,000	△2,300	△2,400	△1,300	
増減率(%)	△9.5	△12.1	△12.6	△10.8	
(参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	348,268	15,042	18,696	12,352	117 60

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月14日発表)	百万円 760,000	百万円 47,000	百万円 47,000	百万円 31,000	円 銭 306 80
今回修正予想(B)	705,000	42,000	41,000	27,500	272 10
増減額(B-A)	△55,000	△5,000	△6,000	△3,500	
増減率(%)	△7.2	△10.6	△12.8	△11.3	
(参考)前期実績 (2019年3月期)	730,157	44,551	47,853	32,499	312 36

修正の理由

(第2四半期累計期間)

売上高は、中国経済減速の影響がアジアを中心に広く波及したことで、ナイロンの販売数量減少及びカプロラクタムの販売価格下落等の影響を受け、前回予想を下回る見込みです。また、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については、石炭等の原料価格下落の効果はあるものの、ナイロンの販売数量減少等の影響が大きく、前回予想を下回る見込みです。

(通期)

第2四半期累計期間に記載した要因が今後も継続するとみられることから、通期としても前回予想を下回る見通しです。

なお、配当予想については変更ありません。

(参考) 2020年3月期業績予想 セグメント別売上高・営業利益 (連結)

(単位: 億円)

項目	セグメント	2020年3月期						2019年3月期	
		前回予想		今回予想		増減		実績	
		第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期
売上高	化学	1,675	3,450	1,465	3,050	△ 210	△ 400	1,546	3,242
	建設資材	1,625	3,300	1,530	3,200	△ 95	△ 100	1,558	3,210
	機械	475	1,000	420	930	△ 55	△ 70	432	972
	その他	25	50	20	45	△ 5	△ 5	22	49
	調整額	△ 100	△ 200	△ 85	△ 175	15	25	△ 75	△ 173
	合計	3,700	7,600	3,350	7,050	△ 350	△ 550	3,482	7,301
営業利益	化学	105	265	83	205	△ 22	△ 60	82	246
	建設資材	65	150	67	165	2	15	55	144
	機械	20	60	17	50	△ 3	△ 10	13	54
	その他	5	7	2	7	△ 3	0	2	8
	調整額	△ 5	△ 12	△ 2	△ 7	3	5	△ 3	△ 7
	合計	190	470	167	420	△ 23	△ 50	150	445

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以上